

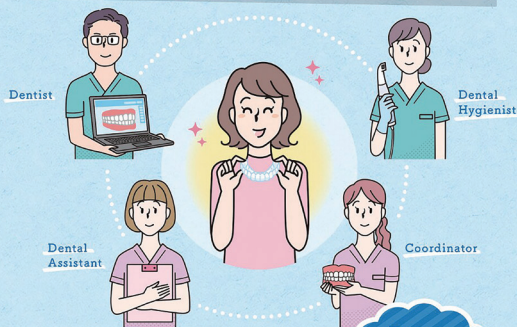
アライナー矯正の現場で悩み、学び、成長してきた
スタッフ自身が本当に知りたかったことを書いた本



歯科衛生士・歯科助手・コーディネーターのための

アライナー矯正 実践BOOK

基礎から患者対応まで
チームで支える矯正治療



チームで
患者さんを
笑顔に

編著 穴沢有沙
監修 有本博英・賀久浩生
著 竹内桃加・齋木夏子・清水南美・吉田美由希
岡村美佐子・今西麻里江・白濱奈奈・奥川有莉香

医歯薬出版株式会社

歯科衛生士・歯科助手・
コーディネーターのための

アライナー矯正 実践BOOK

基礎から患者対応まで
チームで支える矯正治療

編著 穴沢有沙 監修 有本博英・賀久浩生

- B5判／120頁／カラー
- 定価 6,600円
(本体 6,000円+税10%)
- ISBN978-4-263-44783-3
- 注文コード447830



詳しい内容は
二次元コードの
リンク先から！

- 歯科衛生士、歯科助手、OCC（コーディネーター）などアライナー矯正に関わるすべてのスタッフのために、現場で活躍するスタッフが書き上げた実践的な参考書
- アライナー矯正の流れ、矯正治療の基礎知識、カウンセリングの方法、患者さんとのコミュニケーション術、チーム医療のあり方、医療人としての心構えまで、スタッフに必要な知識を1冊にまとめました
- アライナー矯正の成否は「スタッフ教育」で決まります！ 歯科医院でアライナー矯正にかかわるスタッフみんなで読みたい一冊です



アライナー矯正の成否は「スタッフ教育」で決まります！
歯科医院でアライナー矯正にかかわるスタッフ
みんなで読みたい一冊です！



医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10
TEL03-5395-7630 FAX03-5395-7633 <https://www.ishiyaku.co.jp/>

1 アライナー矯正治療におけるスタッフの役割

- なぜ、あなたの関わりが治療結果を左右するのか
- ・アライナー矯正は「スタッフの関わり」が大きい治療
- ・アライナー矯正治療に関わる職種と役割
- ・スタッフに求められる3つの視点
- ・治療成功を左右するスタッフの「関与ポイント」
- ・患者さんを支える「チーム」の一員として

2 アライナー矯正治療の全体像を知ろう

- スタッフが治療の流れを理解すると何がかわるのか
- ・アライナー矯正治療の流れとスタッフの役割
- ・アライナー装着時間の重要性和患者さんへの伝え方
- ・ワイヤー矯正とアライナー矯正の違い
- 1) ワイヤー矯正の通院間隔と来院時に行うこと
- 2) アライナー矯正の通院間隔と来院時に行うこと

3 スタッフが知っておきたい不正咬合の基本

- ・矯正治療の目的
- ・不正咬合の種類
 - 1) 主な不正咬合
 - 2) 歯列弓形態の異常
 - 3) 個々の歯の位置異常
 - 4) 数歯にわたる位置異常
- ・不正咬合の分類
 - 1) Angleの分類
 - 2) 骨格的な評価
- ・不正咬合の原因
 - 1) 歯数の異常
 - 2) 歯の形態異常
 - 3) 口腔軟組織の形態異常
 - 4) 萌出時期の異常
 - 5) 口腔習癖
- ・アライナー矯正治療における配慮
 - 1) 歯の形態による動きやすさ・動きにくさ
 - 2) 患者説明での心がけ

4 歯の基本構造と歯が動くメカニズム

- ・歯の基本構造
 - 1) 歯に関する用語
 - 2) 歯の構造と歯を支えるしくみ
- ・歯はなぜ動くのか
 - 1) 矯正治療で利用する代表的な力
 - 2) 歯が動くメカニズム
 - 3) 歯の動きの種類
 - 4) 歯を動かす矯正力
 - 5) 望まない歯の移動を抑える固定（アンカレッジ）
- ・矯正治療に伴うリスク

Column「ゴムかけてそんなに大事だったんですか!？」

5 アライナー矯正治療を理解しよう

- ・アライナー矯正治療において理解しておきたいこと
- ・アライナー矯正装置、アライナーチューイー
- ・アタッチメント
- ・IPR（歯間削合）
- ・エラスティックゴム
 - 1) エラスティックゴムの役割
 - 2) エラスティックゴムと固定（アンカレッジ）
 - 3) 顎間固定
 - 4) 臨床における注意事項
- ・アライナー矯正治療中のホームケア
- ・デジタルスキャンとデジタル治療設計

6 成長発育と1期治療・2期治療の基礎

- ・1期治療・2期治療とは
- ・成長に伴う変化
 - 1) 歯の生え替わり
 - 2) 顎骨の成長
- ・1期治療の目的と適応
 - 1) 1期治療の目的
 - 2) 1期治療を検討すべき主な症例
- ・1期治療・2期治療をアライナーで行う場合の工夫
 - 1) アライナー矯正治療特有の注意点
 - 2) 保護者の協力が必須

7 OCCの役割

- 患者さんと治療をつなぐ仕事
- ・OCCの役割
 - 1) OCCとは
 - 2) OCCの立ち位置
- ・初診矯正カウンセリングにおける関わり
 - 1) 初診時の対応
 - 2) 患者さんが迷う理由とその対応
 - 3) セカンドオピニオンの患者さんへの対応
- ・治療開始後の関わり
 - 1) 治療中の支援
 - 2) 治療の中断を防ぐ
 - 3) よくある失敗と改善点
 - 4) 患者さんの不満・クレーム・相談への対応とトラブル予防

8 チーム医療におけるOCCの役割

- ・情報共有の必要性和方法（SOAP）
 - 1) 情報共有の必要性
 - 2) 情報を同じ形で伝えるためのSOAPの基本
 - 3) アライナー矯正治療でのSOAPの活用
- ・院内での情報共有法
 - 1) 申し送り
 - 2) チームミーティングの活用

- ・チーム医療を支える心理的安全性

Column「アライナーで口が閉じにくくなりませんか？」

9 医療倫理と医療安全

- 信頼されるアライナー矯正治療の基礎
- ・医療倫理の基本原則（Why:なぜ必要か）
 - 1) 医療倫理の4原則
 - 2) 歯科医師法・歯科衛生士法における倫理的責
 - 3) 患者中心の医療（Patient-Centered Care）
- ・患者の権利とインフォームドコンセント（What:何を守るか）
 - 1) インフォームドコンセントの本質
 - 2) 説明義務と患者の自己決定権
 - 3) チームで支えるインフォームドコンセント
- ・守秘義務と情報管理（Trust:信頼の担保）
 - 1) 個人情報保護と診療情報の取り扱い
 - 2) 無意識の漏洩の例
- ・医療安全とスタンダードプリコーション（Safety:事故を防ぐ）
 - 1) スタンダードプリコーション（標準予防策）
 - 2) 感染リスクを低減するための対策
 - 3) 歯科特有の感染リスクへの対策
- ・アライナー矯正治療に特有のリスク管理（Spacialty）
 - 1) 患者参加型装置の特性
 - 2) 誤装着・装着時間不足による治療遅延
 - 3) アタッチメント関連リスク
- ・ヒューマンエラーとチーム医療（How:どう防ぐか）
 - 1) ヒューマンエラーの分類
 - 2) ダブルチェック・声かけ・仕組み化
 - 3) チームで高める医療安全
- ・トラブル発生時の対応（Action）
 - 1) インシデントとアクシデント
 - 2) アクシデント発生時の初期対応
 - 3) 患者対応と信頼回復

10 スタッフが学び続ける意味とは

- ・学びを深める小さな積み重ね
- ・学び続けることで得られるもの

座談会 アライナー矯正治療とスタッフの役割

- ・アライナー矯正治療を支えるスタッフの力
- ・アライナー矯正治療におけるチーム医療のあり方
- ・治療の成功につながるスタッフの関与ポイント
- ・矯正医が求めるスタッフ像
- ・この本を手にしたあなたへ

医歯薬出版 ご注文承り書

アライナー矯正実践BOOK

注文コード：447830 （ ）冊

●納入店ご指定希望

※納入店のご指定の場合
手数料はかかりません。

〔ご指定納入店名〕

●直送希望

（2つの方法から
お選びください。）

①	代引	850円
②	後払い	800円

※直送は、注文書到着の翌営業日（土日祝日除く）に発送します。②の請求書は（株）ネットプロテクションズから別送します。14日以内にお支払いください。返品は受付できません。

●お名前

●TEL

●ご住所（〒 — ）

★必要事項をご記入のうえ、FAX 03-5395-7633 にご送信ください。★弊社ホームページ<https://www.ishiyaku.co.jp/> からご注文いただけます。

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL03-5395-7630